

福祉人材センターの取組について

奈良県福祉人材センターについて

【 法的根拠 】

- ・社会福祉法第93条に基づく奈良県知事の指定を受け、奈良県社会福祉協議会に設置。
- ・職業安定法第33条に基づく厚生労働大臣の許可を受け、無料職業紹介事業を実施。(H4年～)

【 背景・動向 】

- ・少子高齢化のさらなる進行により労働力減少社会を迎えるわが国にとって、介護、保育を中心とする福祉人材確保は喫緊の課題。第9期介護保険事業計画の介護サービス見込み量等に基づく各都道府県が推計した介護職員の必要数を集計すると、2040年には全国で約272万人の介護職員が必要、これは令和4年度の介護職員数と比べても約**57万人不足**。
- ・国は介護人材確保の目指す姿を、将来展望が見えづらい「まんじゅう型」から、人材参入のすそ野を拡げ、専門性の高い人材が活躍する「富士山型」への転換を掲げているが、依然として全国の介護関係職種の有効求人倍率(4.07倍)は、全職業(1.17倍※いずれも令和5年度集計)と比べて高い状況。

奈良県社協第8次活動推進計画(R6～R8)

重点活動方針

Ⅳ 地域生活を支える専門性の高い福祉サービスの充実と人材育成・定着支援

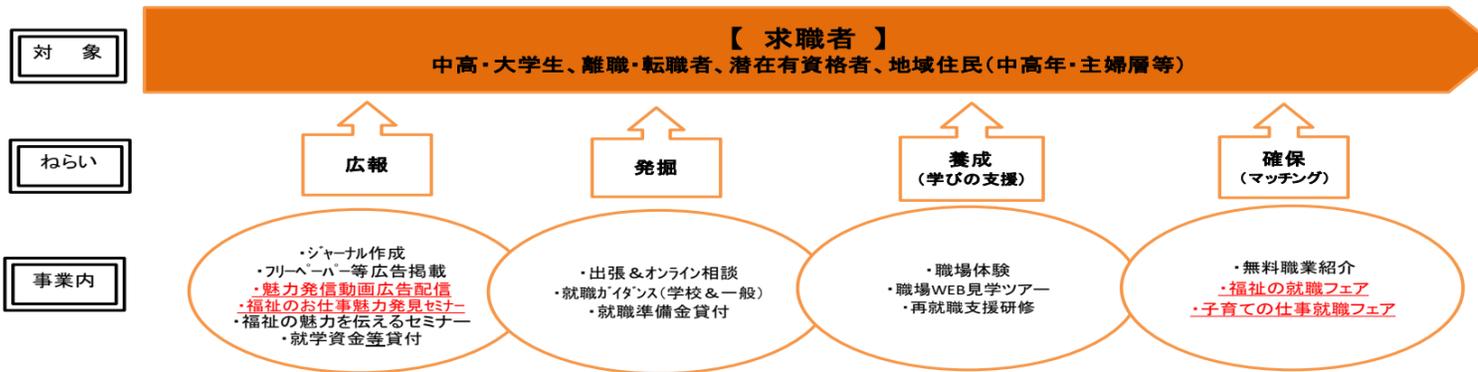
推進項目1 「安心して質の高いサービス提供につながる福祉人材の確保」

- ①福祉人材のすそ野拡大に向け、多様な人材の参入を促進します。
- ②求職者及び事業所へのきめ細やかなマッチングにより、採用後の定着に繋がる支援を強化します。
- ③関係者との連携・協働を図り、圏域における総合的な福祉人材確保の中核としての役割を果たします。

推進項目2 「次代を担う人材の育成とキャリア形成・定着支援」

- ①事業種別・職種共通の組織力や福祉専門力、地域協働力等を高める研修を実施し、地域生活を支える福祉人材の育成を図ります。
- ②キャリア形成や「人を育て、人が育つ」組織風土・環境づくりに資するプログラムを実施し、福祉人材の定着を支援します。

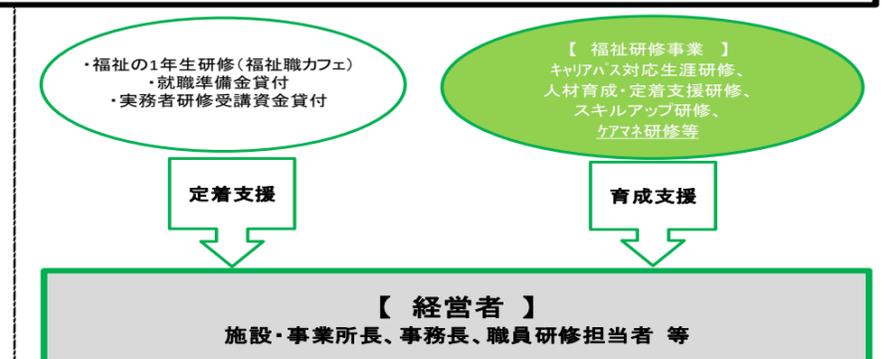
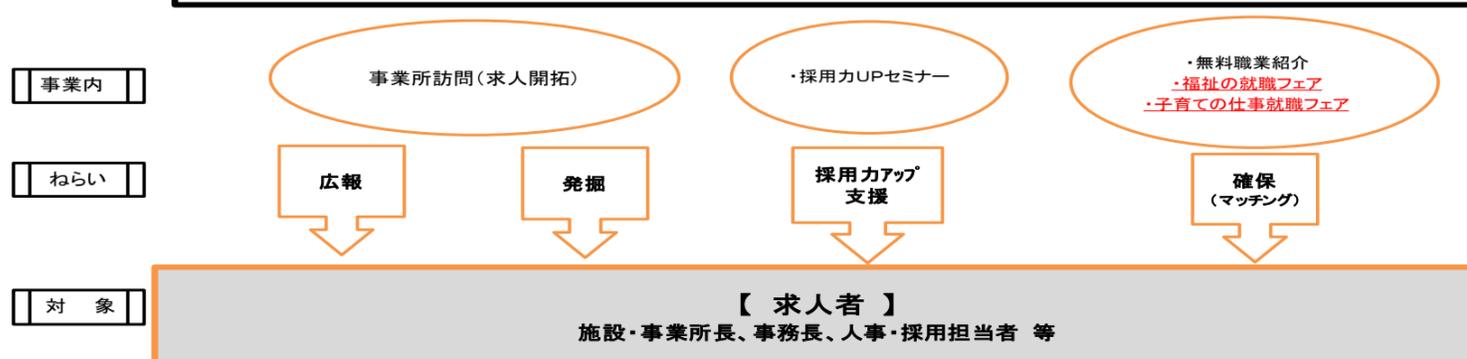
求人・求職に対する支援



就職後の定着・スキルアップのための支援



奈良県福祉人材センターの主な事業



前回委員会でいただいたご意見と対応について

No.	ご意見	対応策
1	高校生の就職は製造や事務が多いが、福祉の方も含めて高校生にアピールする場を作っていたらありがたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月に奈良しごとiセンターと協働し、Jテクトアリーナで開催された教育委員会主催の合同企業説明会に参加。 ・他職種企業と同様にブース出展し、高校生に向けて業界説明を行った。
2	いわゆるキャラクターグッズ、小さいキーホルダーとか、中学生や高校生に配るような、そういうものを作れないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県福祉・介護のお仕事PR隊のイメージキャラクターである「フクシカくん」のシールとクリアファイルを作成。 ・労働局主催の「しごとフェスタ」にて、小、中学生に配布し、福祉業界のイメージUPを図る。 ・ショッピングセンターにて開催した「地域別就職フェア」でも、会場周辺にて小中学生に配布した。
3	最近の子は、キャリアパスや福利厚生(例えば休みの日数であるとか)を重視し、給与の高さなどは目を向けていない。福祉業界が、それらをアピールできるような方法が必要ではないか？	<ul style="list-style-type: none"> ・人材センターに登録いただいている事業所より出演者を募り、「自分らしく働ける福祉・介護のしごと」をテーマに、令和5年度は動画を2本作成した。 ・1本目：(医)あすか会 介護老人保健施設アンジエロ 介護士 松井甫斗さん ※他業種から転職し、活躍できる。また、プライベートも充実できる業種であることをアピールした。
4	福祉業界の特徴を捉えた、あるいは面白そうだと感じるような、明確なイメージを伝え動画を作ることが出来ないか？	<ul style="list-style-type: none"> ・2本目：(福)カリック聖ヨゼフホーム 特別養護老人ホーム サンタリア 介護士 上田奈緒さん ※正職員として働いている女性でも、休みが取りやすい環境で、安心して子育てが出来ることを前面に押し出した。

令和5年度作成グッズ



フクシカくんシール



クリアファイル

令和5年度作成動画



1本目



2本目

福祉人材確保をめぐる現状・課題と取り組みの方向性について

1. 福祉人材確保の現状と課題

(1) 人材不足の恒常化

当センターの**有効求人倍率は全国との差が大きく**、令和2年度からいったん縮まりつつあったが、昨年度は再び全国と比較して大きく差が広がっている。

(2) 全国的に他業種からの転職は厳しい

新規求職者は、全国平均が昨年度比0.97倍だが、**本県では0.80倍**。他業種からの転職は少ない。

2. 福祉人材確保の取り組みの方向性

(1) 当センターの強みを活かす

本会が有する**5つの強みを活かし**、福祉・介護人材確保に取り組む。

(2) 求職者確保に向け、関係機関との連携強化

人材確保に関わる**多様な関係機関との情報共有や協議**により、求職者ニーズを把握し、アプローチ方法を探究する。

(3) コロナ収束後の就労支援・定着支援

日常に戻りつつある状況で、求職者と事業者との接点を多く作り、就職の可能性を拡げていく。

3. 令和6年度の重点強化

(1) 未来の担い手確保

①福祉のお仕事魅力発見セミナー

県内の小中高校に伺い介護の魅力を伝える出前事業を**地域の事業所等と連携**し実施。地域での未来の担い手確保を目指す。

②おしごとフェスタ

労働局主催のおしごとフェスタに出展。人材不足に悩む**他業種と協働**で福祉業界を小学生にアピール

③高校生向け就職フェアへの参画

県教育委員会と連携し、高校生向け就職フェアに参画。福祉業界のアピールに努める。

(2) 他分野・潜在有資格者の参入促進事業

①PR動画作成・広告配信

「自分らしく働ける福祉・介護のしごと」をテーマに、未来につなぐ福祉・介護の仕事の理解促進とイメージアップ

②就職フェア

福祉・保育とも就職フェアは全て土日開催。**チラシに動画をリンク**させるなど、より多くの求職者・事業者に来場いただけるよう配慮。

③福祉の職場WEB見学ツアー

事前に**事業所の動画を撮影**。当日動画の解説を聞きながら、会場、オンラインで参加できる見学ツアーを実施。他業種からの業界参入を促進。

(3) 業界への定着支援

①新人交流会

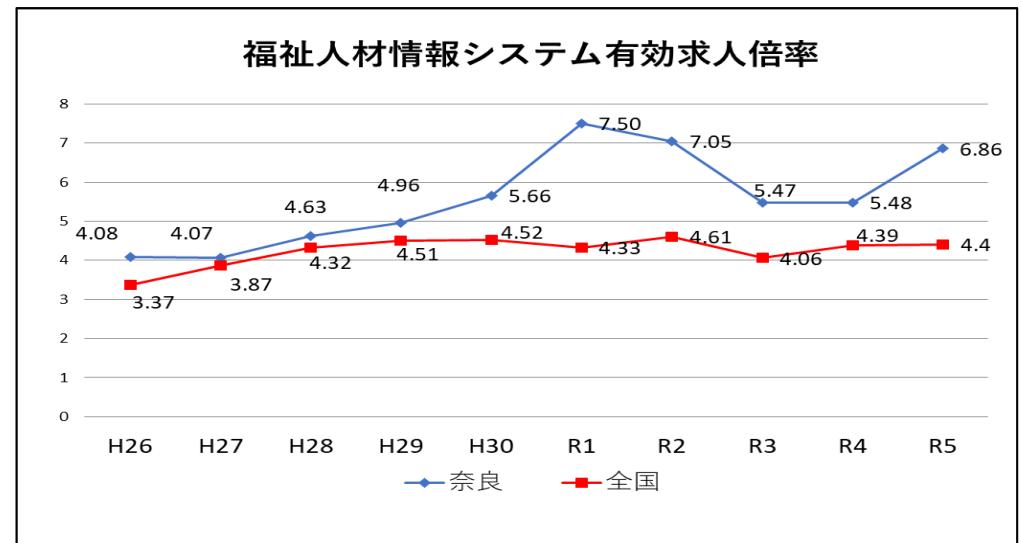
福祉研修係と連動し、交流会を主とした研修会を実施、「奈良県福祉・介護のお仕事PR隊」と共に**新人職員の定着**を支援。

②事業所支援

事業所がより**戦略的に人材確保対策**を練り上げるための「採用力UPセミナー」を開催。

③きめ細やかな支援

入職後の事業所訪問で面談を実施。本人の悩みを伺い、就労定着に繋げる。また、同時に**採用担当者への聞き取りも実施**することで事業所支援を展開する



奈良県福祉人材センター 令和5年度事業実績及び令和6年度事業計画

(1) 令和5年度 事業実績

1. 広報

(1) 「介護のしごと」魅力啓発事業

実施時期: 令和5年4月～令和6年3月
 内容: 介護の理解と関心を高めるため、身近な雑誌・フリーペーパー・動画配信で介護現場で働く「輝く人」を紹介し、介護の仕事へ誘った。
 媒体: フリーペーパー「ぼーぶるmirai」(年2回)
 「福祉のお仕事JOURNAL」の発行(年1回)
【新規】介護の魅力を伝える動画制作及び広告配信



「福祉のお仕事JOURNAL」



「介護の魅力を伝える動画」

(2) 福祉人材センターFacebookの運用

運用: 令和5年4月～令和6年3月
 閲覧実績: 閲覧数3,356件
 広告配信: 31回
 いいね!数: 387件

LINEの運用

運用: 令和5年4月～令和6年3月
 お友達: 511名

(3) 福祉のお仕事魅力発見セミナー

期日: 令和5年6月～令和6年3月
 場所: 県内小学校、中学校、高等学校等の生徒・教職員
 内容: 福祉・介護の仕事の内容
 仕事の魅力・やりがい
 仕事の中でどこがけていること
 講師: 施設・事業所職員、奈良県福祉・介護のお仕事PR隊
 参加者数: 延べ2,285名(延べ31校)

前年度より意図した学校と地元社協との関係を媒介により開催数は減少も、実際のセミナーは各学校で開催されている。



7月4日	桜井市立城島小学校	11月21日	大和郡山市立郡山西小学校①
7月5日	大和高田市立菅原小学校	11月24日	大和郡山市立郡山西小学校②
7月10日	奈良市立ならやま小中学校	12月1日	大和高田市立高田中学校
7月21日	奈良県立青翔中学校	12月4日	奈良市立都祁中学校
9月1日	大和郡山市立片桐小学校	12月11日	奈良県立大淀養護学校①
9月7日	高等養護学校二階堂分校	12月12日	奈良県立大淀養護学校②
9月7日	奈良県立二階堂高校	1月12日	奈良市立柳生小学校
9月14日	奈良市立都南中学校	1月17日	桜井市立桜井南小学校
9月22日	私立智辯学園奈良カレッジ小学部	1月26日	天理市立西中学校
9月28日	香芝市立真美ヶ丘東小学校	1月31日	奈良市立若草中学校
10月4日	奈良女子大学付属中等教育学校	2月6日	奈良市立ならやま小中学校
10月13日	宇陀市立大宇陀中学校	2月15日	五條市立五條西中学校
10月27日	生駒北中学校	2月21日	奈良市立伏見小学校
11月9日	御所市立葛上中学校	2月29日	曾爾村立曾爾小中学校
11月10日	奈良市立富雄南中学校	3月12日	葛城市立富麻小学校
11月17日	葛城市立新庄北小学校		

(2) 令和6年度 事業計画

(1) 「介護のしごと」魅力啓発事業

実施時期: 令和6年4月～令和7年3月
 内容: 多様な媒体を活用し、福祉・介護の仕事の魅力を発信する。
 媒体: フリーペーパー「ぼーぶるmirai」(年2回)
 「福祉のお仕事JOURNAL」の発行(年1回)
 介護業界の魅力を発信する動画制作及び広告配信

若年層に向けてSNSでアピール

(2) 福祉人材センターFacebookの運用

☆Facebook
 運用: 令和6年4月～令和7年3月
 広告配信: 11事業(予定)

☆LINE

運用: 令和6年4月～令和7年3月

(3) 福祉のお仕事魅力発見セミナー

期日: 令和6年6月～令和7年3月
 場所: 各校指定場所
 対象: 県内小学校、中学校、高等学校等の生徒・教職員
 内容: 福祉・介護の仕事の内容
 仕事の魅力・やりがい
 仕事の中でどこがけていること



今年度のポイント
 ・申込締切日を設定
 ・応募多数時は抽選実施

(1)令和5年度 事業実績

2. 発掘

コロナ禍で減少した出張相談利用者数も、年を追うごとに増加
前年度比: 116%

(1)出張相談

日時: 通年実施 ※女性センター以外は予約制
場所: 奈良県女性センター・HW奈良・HW大和郡山・HW桜井・HW大和高田
・HW下市・生駒市役所・天理市しごとセンター

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談件数	126	72	75	87

(2)福祉就職ガイダンス

期日: 下記のとおり(各学校指定日)
場所: 大学・専門学校 のべ3校
内容: 求人状況、就職活動のポイント等の説明
対象: 各学校学生
参加者数: 計52名



①奈良佐保短期大学	4月5日	20名
②関西学研医療福祉学院	2月20日	32名

(3)介護福祉士等修学資金等貸付

① 介護福祉士実務者研修受講資金貸付
貸付額: 200,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 研修施設終了後、介護福祉士資格を取得・登録のうえ、県内の介護事業所で介護業務に2年従事
貸付件数: 64件、9,118千円

② 離職した介護人材の再就職準備金貸付
貸付額: 400,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 県内介護事業所で介護業務に2年従事
貸付件数: 7件、2,731千円



(4)介護分野就職支援金貸付事業

貸付額: 200,000円以内
貸付対象: 他業種等で働いていた者等で一定の研修等を修了した者
返還免除: 県内介護事業所で介護業務に2年従事
貸付件数: 5件、943千円

(5)障害福祉分野就職支援金貸付事業

貸付額: 200,000円以内
貸付対象: 他業種等で働いていた者等で一定の研修等を修了した者
返還免除: 県内障害福祉分野事業所で介護・支援業務に2年従事
貸付件数: 0名、0千円

(2)令和6年度 事業計画

(1)出張相談

日時: 通年実施 ※女性センター以外は予約制
場所: 奈良県女性センター・HW奈良・HW大和郡山・HW桜井・HW大和高田
・HW下市・生駒市役所・天理市しごとセンター

(2)福祉就職ガイダンス

日時: 通年(各学校指定日)
場所: 大学・短大・専門学校、高校
内容: 求人状況、就職活動のポイント等の説明
対象: 各学校学生

(3)介護福祉士等修学資金等貸付

① 介護福祉士実務者研修受講資金貸付
貸付額: 200,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 研修施設終了後、介護福祉士資格を取得・登録のうえ、県内の介護事業所で介護業務に2年従事

② 離職した介護人材の再就職準備金貸付
貸付額: 400,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 県内介護事業所で介護業務に2年従事

(4)介護分野就職支援金貸付事業

貸付額: 200,000円以内
貸付対象: 他業種等で働いていた者等で一定の研修等を修了した者
返還免除: 県内介護事業所で介護業務に2年従事

(5)障害福祉分野就職支援金貸付事業

貸付額: 200,000円以内
貸付対象: 他業種等で働いていた者等で一定の研修等を修了した者
返還免除: 県内障害福祉分野事業所で介護・支援業務に2年従事

(1)令和5年度 事業実績

3. 養成(学びの支援)

(1)職場体験事業

職場体験者数、体験後の就職者数も横ばい

	令和3年度 (5~2月)	令和4年度 (5~2月)	令和5年度 (5~2月)
体験延べ人数(人)	101	110	105
体験延べ日数(人日)	178	213	184
体験施設への 就職者数(人)	8	13	18
体験施設以外の 福祉就職者数(人)	5	17	11



(2)福祉・介護の職場WEB見学ツアー

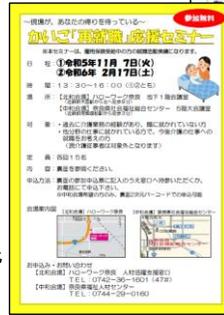
期日: 令和5年8月16日
 中継先: (福)奈良苑、(NPO)なないろサーカス団、(株)ばあん、(福)総合施設美吉野園
 中継会場: 県社会福祉総合センター
 内容: WEBによる職場見学及び事業所PR
 対象: 学生(高校生、大学生)、一般求職者
 参加者数: 29名



(3)介護職員復職支援事業

- ① 離職介護福祉士等届出制度: 535人
- ② 介護復職支援講座

実施時期: 令和5年11月7日、令和6年2月17日 計2回
 対象: 介護職への復職を目指す方
 内容: 講義「介護の仕事を知り直そう(実技編)」
 PR: 「“今”の介護職場を知ろう」
 講師: 奈良佐保短期大学 准教授 武田千幸氏
 報告: (福)福寿会 徳田智久氏 (福)三養福祉会 松田基宏氏
 参加: 延べ27名



- ③ 再就職広報活動

内容: 求人広告紙等での広報

(4)人材確保対策推進事業(奈良労働局委託)

「あなたを待ってる☆しごとフェスタ2023」への参加

期日: 令和5年8月5日
 場所: ポリテクセンター奈良
 内容: 車椅子操作体験・保育士体験・フクシカ君との記念撮影・福祉保育のお仕事相談
 対象: 県内小・中・高校生(またその保護者)
 ブース来場者: 延べ367名



(2)令和6年度 事業計画

(1)職場体験事業

期間: 令和6年5月~令和7年2月
 場所: 県内の福祉関係施設・事業所



(2)福祉・介護の職場WEB見学ツアー

期日: 令和6年8月16日
 中継先: 高齢・障がい事業所4施設
 中継会場: 県社会福祉総合センター
 内容: WEBによる職場見学及び事業所PR
 対象: 学生(高校生、大学生)、一般求職者



(3)介護職員復職支援事業

- ① 離職した介護人材の登録
- ② 介護復職支援講座

実施時期: 令和6年11月、令和7年2月に計2回
 対象: 介護職への復職を目指す方
 内容: 講義・事業所PR・就職ガイダンス

- ③ 再就職広報活動

内容: 求人広告紙等での広報

(4)人材確保対策推進事業(奈良労働局委託)

「あなたを待ってる☆しごとフェスタ2024」への参加

期日: 令和6年8月6日
 場所: ポリテクセンター奈良
 内容: 車いす操作体験・保育士体験・福祉保育のお仕事相談
 奈良県福祉・介護のお仕事PR隊イメージキャラクター
 「フクシカくん」との記念撮影
 対象: 県内小・中・高校生(またその保護者)



フクシカくん

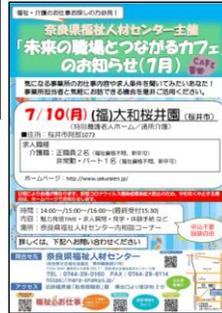
(1)令和5年度 事業実績

4. 確保(マッチング)

新規求職者数、就職者数が減少
新規求職者数:前年度比79.6%

(1)無料職業紹介

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談件数	11,056	10,357	10,776
(うち求人相談)	5,342	4,854	5,005
(うち求職相談)	5,714	5,503	5,771
新規求人数	5,536	5,409	4,561
新規求職者数	845	871	694
就職者数	208	237	153



(2)未来の職場とつながるカフェ 令和5年4月～令和6年3月/事業所との面談会(20事業所)/参加者:65名

(3)福祉・介護人材マッチング機能強化事業

活動項目	期日	場所	内容	実績
①-1 センターPR活動	通年	ハローワーク大和高田 ハローワーク大和郡山 ハローワーク下市	センター利用案内 体験・フェア等案内	—
①-2 出張相談(予約制)	通年	奈良県女性センター ハローワーク奈良 ハローワーク大和郡山 ハローワーク桜井 ハローワーク大和高田 ハローワーク下市 生駒市役所 天理市しごとセンター	就職相談 資格取得相談	相談件数87件
② 学校訪問	通年	県内大・短・専・高校 県外大・短・専門校	センター利用案内 体験・フェア等案内	のべ59ヶ所
③ 事業所訪問	通年	県内事業所	求人開拓・マッチング 定着実態把握	のべ31ヶ所
④ 初任者研修等 就職ガイダンス	通年	介護労働安定センター (株)ニチ学館 他	センター利用案内 体験・フェア等案内	のべ18回 参加者:129名
⑤ 就業継続相談	通年	社会福祉総合センター	センター紹介による就職者 への定着支援相談	相談23件
⑥ 地域別就職フェア	①7月1日 ②7月2日 ③10月21日 ③10月22日	①,②イオンモール大和郡山 ③,④イオンモール橿原	施設・事業所との面談、 福祉の仕事総合相談等	①求職者:42名/ブース数: 16 ②求職者:45名/ブース数: 16 ③求職者:41名/ブース数: 16

(2)令和6年度 事業計画

(1)無料職業紹介

<センター相談>日時: 通年実施(土日祝を除く平日9:00～17:00)
場所: 社会福祉総合センター3階(福祉人材センター)

<オンライン相談>日時: 随時

<出張相談>日時: 通年実施 ※女性センター以外は予約制
【再掲】 場所: 奈良県女性センター・HW奈良・HW大和郡山・HW桜井・HW大和高田
・HW下市・生駒市役所・天理市しごとセンター

(2)未来の職場とつながるカフェ 令和6年5月～令和7年3月
北部・県女性センター/中部・県社会福祉総合センター

(3)福祉・介護人材マッチング機能強化事業

活動項目	期日	場所
①-1 センターPR活動	通年	ハローワーク大和高田 ハローワーク大和郡山 ハローワーク下市
①-2 出張相談(予約制)	通年	奈良県女性センター ハローワーク奈良 ハローワーク大和郡山 ハローワーク桜井 ハローワーク大和高田 ハローワーク下市 生駒市役所 天理市しごとセンター
② 学校訪問	通年	県内大・短・専・高校 県外大・短・専門校
③ 事業所訪問	通年	県内事業所
④ 初任者研修 就職ガイダンス	通年	介護労働安定センター (株)ニチ学館 他
⑤ 就業継続相談	通年	対象:センター紹介による就職者
⑥ 地域別就職フェア	①7月6日 ②7月7日 ③10月 ③10月	①,②イオンモール大和郡山 ③,④イオンモール橿原

今年度の変更点(地域別就職フェア)
・昨年度、来場者数が大幅に増えたため、R5の開催方法を踏襲した。

(1) 令和5年度 事業実績

(4) 福祉 & 保育のおしごとフェア

日時	令和4年3月13日	令和5年3月12日	令和6年3月3日
場所	奈良県コンベンションセンター (奈良市)	奈良県コンベンションセンター (奈良市)	奈良県コンベンションセンター (奈良市)
求人ブース数	60	63	77
求人数	916	920	1,184
求職者数	96	108	160



今年度の変更点(おしごとフェア)

・チャシ内のQRコードを読み取ると、前年度のフェアの様子が分かる動画を見られる。



合計求職者数が増加
R4: 108名 → R5: 160名

(5) 福祉の仕事の魅力を伝えるセミナー

実施時期: 令和5年6月29日

講義: 「福祉分野の業界研究～ホントの魅力と今後の展望～」

講師: 株式会社リクルート HELPMAN JAPAN グループ シニアエバンジェリスト 坂本 宗庸 氏

アピール: 「現場が発信する介護業界ってこんなトコ」

社会福祉法人大和清寿会 特別養護老人ホームなら清寿苑職員 三浦 帆乃夏氏(奈良県福祉・介護のお仕事PR隊)

社会福祉法人宝山寺福祉事業団 やすらぎの杜延寿職員 矢野 健太郎氏(奈良県福祉・介護のお仕事PR隊)

対象: 県内高校の進路指導担当教諭他

参加者: 6名

(6) 福祉人材センター・ハローワーク連携事業

実施時期: 令和5年4月～令和6年3月

実施期間: ハローワーク奈良、ハローワーク大和高田

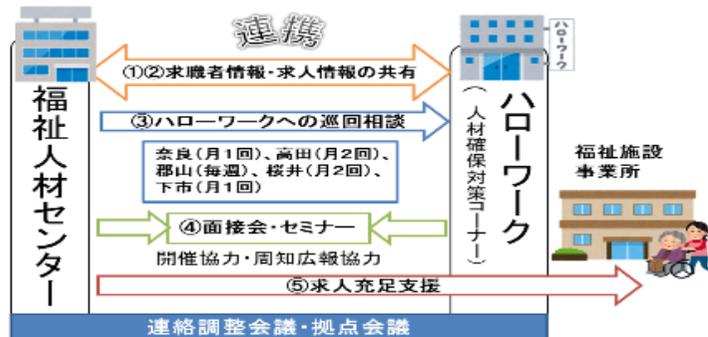
取り組み内容: (1) 求職者情報の共有による就職支援

(2) 求人情報の共有による情報提供の実施

(3) 巡回相談

(4) 求人条件緩和指導等の求人充足支援

(5) 面接会やセミナー等の開催及び周知広報の相互協力



(2) 令和6年度 事業計画

(4) 福祉の進学 & おしごとフェア

期日: 令和7年3月予定

場所: 奈良市内の会場

求人ブース数: 60～80

(5) 福祉の仕事の魅力を伝えるセミナー

実施時期: 令和6年11月頃開催予定

内容: 講義「福祉分野の業界研究～ホントの魅力と今後の展望～」

アピール「現場が発信する介護業界ってこんなトコ」

対象: 県内高校の進路指導担当教諭他

(6) 福祉人材センター・ハローワーク連携事業

実施時期: 令和6年4月～令和7年3月

実施期間: ハローワーク奈良、ハローワーク大和高田

取り組み内容: (1) 求職者情報の共有による就職支援

(2) 求人情報の共有による情報提供の実施

(3) 巡回相談

(4) 求人条件緩和指導等の求人充足支援

(5) 面接会やセミナー等の開催及び周知広報の相互協力

(1) 令和5年度 事業実績

(7) 奈良県保育士人材バンク運営事業

☆潜在保育士等の就職支援

求職相談件数	1,587件	有効求人件数	5,915件
有効求職者数	1,725名	見学者数	延べ 123名
就職人数	75名(保育士61名、児童発達支援員4名、放課後児童支援員10名)		
事業所訪問	73カ所	養成校訪問回数	延べ74回

(1) 合同就職説明会・面談会

	第1回	第2回	第3回
名称	子育ての仕事就職フェア2023in大和郡山	子育ての仕事就職フェア2023in橿原	福祉&保育のおしごとフェアin奈良2024
開催日	令和5年6月3日	令和5年8月27日	令和6年3月3日
開催地	イオンモール大和郡山 イオンホール(大和郡山市)	ミグラス コンベンションルーム(橿原市)	県コンベンションセンター コンベンションホール(奈良市)
内容	保育所等との面談 子育ての仕事相談	保育所等との面談 子育ての仕事相談	保育所等との面談 子育ての仕事相談
参加法人 求人数	20法人 (求人178件)	16法人 (求人196件)	14法人 (求人254件)
求職者数	62名	43名	48名

(8) 保育士修学資金等貸付

① 保育士修学資金貸付

貸付額: 1,600,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 卒業後、保育士登録を行い、県内事業所で5年間継続して保育業務に従事
貸付件数: 44名、33,600千円

② 再就職準備金貸付

貸付額: 400,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 県内事業所で2年間継続して保育業務に従事
貸付件数: 1名、263千円

(2) 令和6年度 事業計画

(7) 奈良県保育士人材バンク運営事業

☆潜在保育士等の就職支援

(1) 合同就職説明会

第1回 方式: 対面式面談会
実施時期: 令和6年6月23日
場所: イオンモール大和郡山

第2回 方式: 対面式面談会
実施時期: 令和6年8月31日
場所: イオンモール橿原



参加求職者数が大幅に増加
R4: 47名 → R5: 153名

今年度の変更点(就職説明会)
・参加者数増加を狙い、ショッピングセンターのみでの開催
・福祉介護とも連携し、3月に共同開催とする。

(8) 保育士修学資金等貸付

① 保育士修学資金貸付

貸付額: 1,600,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 卒業後、保育士登録を行い、県内事業所で5年間継続して保育業務に従事

② 就職準備金貸付

貸付額: 400,000円以内
利子: 無利子
保証人: 1名必要
返還免除: 県内事業所で2年間継続して保育業務に従事

(1)令和5年度 事業実績

5. 定着支援

(1)福祉人材・採用力UPセミナー

日時： 令和5年6月12日
 場所： 県社会福祉総合センター
 参加方法： 会場参加及びオンライン
 対象： 施設・事業所の人事、採用担当者
 就職フェアでのブース担当者
 内容： 講義「採用活動におけるポイント」
 事例紹介「わが法人の採用状況」



講師： 一般社団法人FACEtoFUKUSHI 事務局長 岩本恭典氏
 報告： 社会福祉法人東益津福祉会 森拓也氏 医療法人医王寺会 大谷匠氏
 参加者数： 13名

(2)WELCOME！福祉職カフェ(オンライン交流会)

日時： 令和5年7月28日／11月15日／令和6年3月19日
 参加方法： 会場(対面)・オンライン ※ハイブリッド方式
 対象： 初めて福祉職となった入職1年以内の福祉・介護事業所職員
 内容： エピソードトーク、フリー交流タイム
 参加者数： 32名



(3)介護福祉士等修学資金等貸付【再掲】

① 介護福祉士実務者研修受講資金貸付

貸付額： 200,000円以内
 利子： 無利子
 保証人： 1名必要
 返還免除： 研修施設終了後、介護福祉士資格を取得・登録のうえ、県内の介護事業所で介護業務に2年従事
 貸付件数： 64件、9,118千円

② 離職した介護人材の再就職準備金貸付

貸付額： 400,000円以内
 利子： 無利子
 保証人： 1名必要
 返還免除： 県内介護事業所で介護業務に2年従事
 貸付件数： 7件、2,731千円

6. 運営

(1) 福祉人材センター運営委員会

開催期日： 令和5年7月6日(県社会福祉総合センター)
 委員： 社会福祉施設団体、地域福祉団体、社会福祉事業従事者養成機関、学識経験者、関係行政機関 委員17名中13名出席

(2) 離職介護福祉士等届出制度【再掲】

介護福祉士等の資格保有者の再就業を促進し効果的な支援を行うため、福祉人材センターへの氏名・住所等の届出を推進した。
 届出者数 535名

(2)令和6年度 事業計画

(1)福祉人材・採用力UPセミナー

日時： 令和5年11月頃
 場所： 県社会福祉総合センター
 参加方法： 会場参加及びオンライン
 対象： 施設・事業所の人事、採用担当者
 就職フェアでのブース担当者
 内容： 職業選択を考えている学生・求職者に対する、福祉のアピールや就職支援の取組み。

(2)WELCOME！福祉職カフェ・【新規】福祉の1年生研修

日時： 年3回(6月18日、11月、3月)
 参加方法： オンライン・対面
 対象： 初めて福祉職となった入職1年以内の福祉・介護事業所職員
 内容： エピソードトーク、フリー交流タイム等



今年度の変更点
 ・人材センター研修係と連携し、初回のみ「福祉の1年生研修」と名付けて、研修色を強めて開催

(3)介護福祉士等修学資金等貸付【再掲】

① 介護福祉士実務者研修受講資金貸付

貸付額： 200,000円以内
 利子： 無利子
 保証人： 1名必要
 返還免除： 研修施設終了後、介護福祉士資格を取得・登録のうえ、県内の介護事業所で介護業務に2年従事

② 離職した介護人材の再就職準備金貸付

貸付額： 400,000円以内
 利子： 無利子
 保証人： 1名必要
 返還免除： 県内介護事業所で介護業務に2年従事

(1) 福祉人材センター運営委員会

開催期日： 令和6年7月23日(県社会福祉総合センター)

(2) 離職介護福祉士等届出制度

介護福祉士等の資格保有者の再就業を促進し効果的な支援を行うため、福祉人材センターへの氏名・住所等の届出を推進する。